広報 TAKO
令和8年12月号
毎月1日発行（通算647号）
編集・発行／多古町役場企画政策課

〒289-2292　千葉県香取郡多古町多古584番地
☎0479-76-2611（代表）
ホームページ　https://www.town.tako.chiba.jp

地域おこし協力隊日記
―― ～活動のあしあと Vol.2 ～ ――

農業分野　加藤大貴（かとうひろたか）さん【令和6年度着任】

私は、新規就農を目指して多古町に移住しました。数ある自治体の中でも、前職である青年海外協力隊での経験を生かせるのではないかと考え、多古町の地域おこし協力隊に応募しました。

令和6年5月から道の駅多古に所属し、多古町の農産物を活用した商品開発や、国内外への販路拡大に取り組んできました。

令和7年10月からは所属が産業経済課に移り、新規就農に向けた活動を本格化させています。農業研修を通じた栽培技術の習得に加え、遊休農地や耕作放棄地、山林の整備を行うなど、実践を通じて農業に必要な知識や技術を身に付けています。

現在は猟友会にも所属し、農作物に被害を及ぼす有害鳥獣の捕獲活動にも取り組んでいます。さらに、地域イベントの企画や運営補助など、農業以外の分野でも地域に関わる活動を行っています。

今後も、多古町で農業に取り組むとともに、少しでも多く多古町に貢献できるよう、全力で活動していきたいと考えています。


▶マルシェで地域産品を販売！


▶地域おこし協力隊の仲間と農作業





教育分野　寺内佐知子（てらうちさちこ）さん【令和6年度着任】

令和6年5月に千葉市から多古町へ移住し、地域学校協働活動推進員として着任しました。幼稚園教諭としての経験や、青年海外協力隊として活動した際に感じた「地域の力が子どもを育てる」という想いが、今回の応募の原点です。

地域学校協働活動は、文部科学省が掲げる「地域と学校が一体となって子どもを育てる」取り組みです。多古町では、その一環として小学校低学年向けの放課後こども教室「ワクワクひろば」を実施しています。町の特色を活かし、町コミュニティプラザにて年10回、多古高校の先生と生徒さん、地元のハンドメイド作家さんなど、地域で活躍されている方々が多彩な体験を提供してくださっています。

また、地域ボランティアの皆さんが子どもたちを温かく見守る「預かりひろば」を開いており、地域の力が子どもたちの安心と成長を支えていることを、日々実感しています。

自主事業では、長年の夢であったカフェサロン「エンジェルズカフェ」を立ち上げ、コーヒーの提供やアロマケア、カードリーディングなど、〝癒やしの時間〟をお届けしています。出店情報はインスタグラムで発信していますので、ぜひご覧ください。

これからも、地域の皆さんのお役に立てるよう活動を続けてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。


▶スポーツフェスタにてコーヒー販売


▶ワクワクひろばの様子

@ANGELSCAFE369
▲カフェ情報はこちら

多古町「地域おこし協力隊」を紹介します



水谷（みずたに）　花那子（かなこ）さん【就農・援農支援】（農業振興分野）

地元農家の皆さんから農業について学びながら、自然豊かな多古町の魅力を日々の活動を通して知っていきたいです。多古町のおいしい農産物を国内外へ発信し、地域の活性化や農業振興に貢献できるよう活動していきます。

地域おこし協力隊とは…
都市部から移住した協力隊員が地域の課題解決や活性化のための活動に携わる制度です。

この広報紙は環境に配慮し、再生紙と植物性油インキを使用しています。